

# ROCKY ROOF CARRIER

## 品番 / SA-15

この度は、ロッキールーフキャリア「SAシリーズ」をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
常に安全な状態で、ご使用して頂く為に、「取扱い説明書」をよくお読みの上、ご使用ください。

尚、販売店にて本製品を取付けられましたら、本書を必ずお客様にお渡しください。

製品（組立て・取付け等）についてご不明な点は、お買い求めの販売店又は弊社までお問い合わせください。  
誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますので、ご了承ください。

### ご 使用 の 前 に

**△警告** 車種・年式により、取付キャリアが異なります。組立て、取付け前に、車種別適用表を再度ご確認下さい。

**△警告** 本製品の改造は絶対に行わないで下さい。

本製品の改造による事故責任は一切負いかねますので、ご了承ください。

【例】部品類の穴あけ／溶接等。

市販品のアタッチメントを使用して、荷物（スキー・自転車）を積載する等。

本製品以外の部品による組立て及び、部品交換。

**△警告** 部品不足での使用は絶対に行わないでください。

**△注意** キャリアを取付けたまま、洗車機にかけないで下さい。

キャリアに無理な力がかかる、屋根の変形等の損傷を車に与えます。

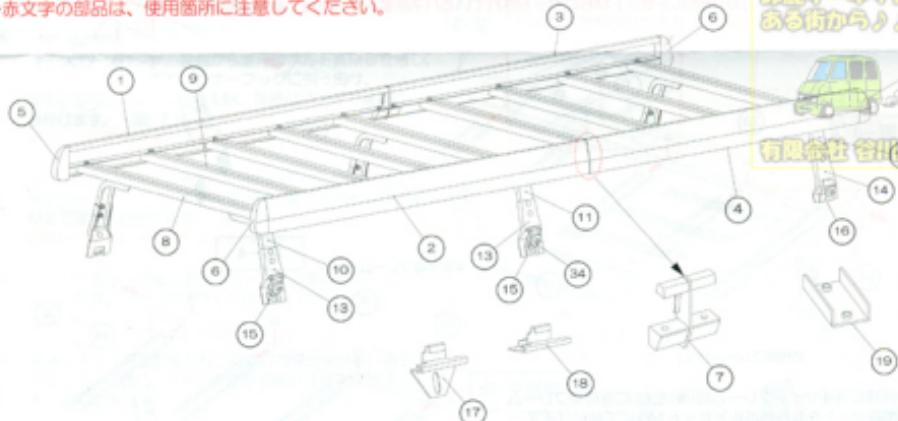
### 構成 パーツ

●構成パーツは、検査済みですが組立てを行う前に必ず、ご確認をしてください。

◆赤文字の部品は、使用箇所に注意してください。

静音サーキットのある街から♪♪

有限会社 谷川



No	部品名	数	No	部品名	数	No	部品名	数
①	サイドフレーム(左/右)	1	⑯	インナーカランプ(前)	2	㉐	平座金 M6	12
②	サイドフレーム(前/後)	1	⑮	アウターカランプ(前/中/後)	4	㉑	バネ座金 M6	12
③	サイドフレーム(後/左)	1	⑯	アウターカランプ(後)	2	㉒	六角ナット M6	12
④	サイドフレーム(後/右)	1	㉑	インナーフック(前)	2	㉓	ナイロンワッシャー	24
⑤	先端キャップ(左)	2	㉒	インナーフック(中)	2	㉔	角根ボルト M8	6
⑥	先端キャップ(右)	2	㉓	ナットプレート	6	㉕	平座金 M8	12
⑦	中間ジョイント	2	㉔	クリップナット(※⑧に組付け済み)	18	㉖	バネ座金 M8	6
⑧	側フレーム	3	㉕	端ビシテ-長	8	㉗	締付ハノブ	6
⑨	荷台フレーム	6	㉖	端ビシテ-短	4	㉘	ナスチージェット M6	2
⑩	脚ステー(左)	2	㉗	六角ボルトセット M6	22	㉙	虫ビテーブ	6
⑪	脚ステー(中)	2	㉘	タッピングビス/ステンレス 52P	4	㉚	L型レンチ	1
⑫	脚ステー(右)	2	㉙	キャップボルトセット M6	12			
⑬	インナーカランプ(前/中/後)	4	㉚	角根ボルト M6	12			

# 組立て方法

**注意** バネキャリアの組立て時は滑り止め付軍手を使用してください。

バネキャリアの組立て時にラチェットレンチを使用する場合は締め過ぎによるボルトやナットの破損の恐れがある為締め過ぎには十分に注意して締付けてください。締付けの目安はバネ座金の口が閉じてから90度程度回るぐらいです。

- ①インナークランプに、②専用ビシート長、⑩インナークランプ専用ビシート短の類型絆帯をはがして貼ってください。  
組合せに注意して、インナークランプと脚ステーを下記のように各角頭ボルト M6、⑨ナイロンワッシャー、並平座金 M6、⑧バネ座金 M6、⑤六角ナット M6 にて組立てます。締付の目安はスパナで並バネ座金 M6 の口が閉じてから並六角ナット M6 が90度程度回るまで締付けてください。(図-1)

【前用脚セット】 ⑩脚ステー前 + ⑪インナークランプ(前/中間)  
 【中間用脚セット】 ⑫脚ステー中間 + ⑬インナークランプ(前/中間)  
 【後用脚セット】 ⑭脚ステー後 + ⑮インナークランプ(後)

参考締付トルク  
5.0N·m (0.5kgf·m)

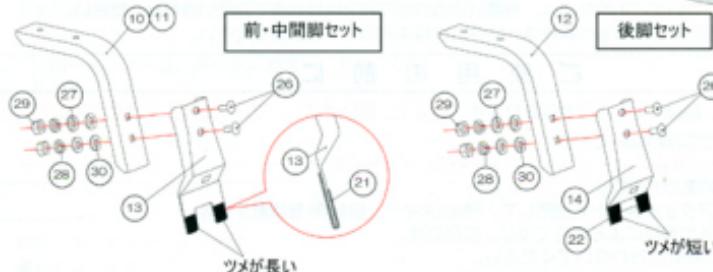


図-1

- ⑥脚フレームに⑦ナットプレートを通し「1」で組立てた脚セットを並ナイロンワッシャーと、  
⑧キャップボルトセッTM6にて、仮組付けをします。

その後、【前/中間/後】の組付け位置を間違えないように注意してください。(図-2)

- ①②サイドフレーム長(前/左右)に2で組立てた前用脚フレームセッT。

中間脚フレームセッT、③荷受フレームを並六角ボルトセッTM6にて組付けます。

※締付の目安はスパナで並バネ座金 M6 にセットされているバネ座金

の口が閉じてから90度程度回るまで締付けてください。(図-3)

図-2

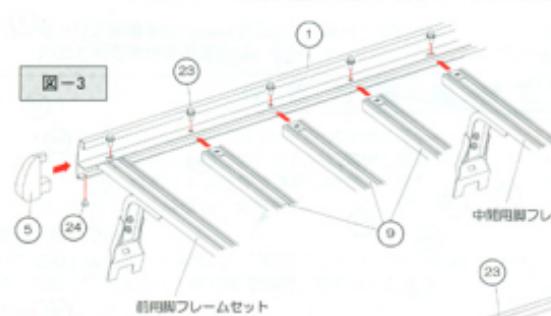


図-3

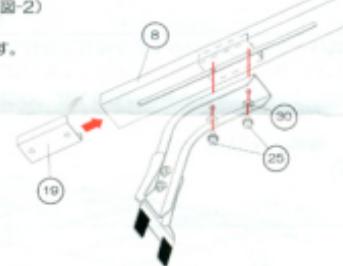


図-4

- 「3」同様に④サイドフレーム短(後/左右)に⑨荷受フレームと後用脚セットを並六角ボルトセッTM6にて組付けます。  
(図-4)

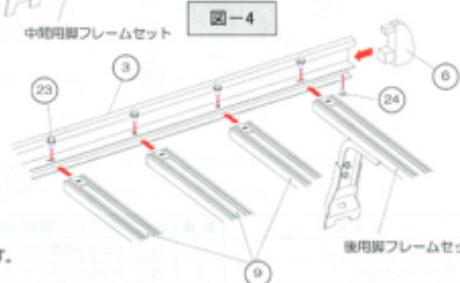


図-4

- ①②③④サイドフレームの先端に⑤⑥先端キャップ(R/L)を差込みタッピングビス ステンレス 5ミリにて固定します。  
(図-3/4)



- 「3」で組立てた、前/中間用枠と「4」で組立てた後用枠を  
⑦中間ジョイントにて、緊密併せ並六角ボルトセッTM6  
でしっかりと固定します。

(図-5)

# キャリアの取付け位置

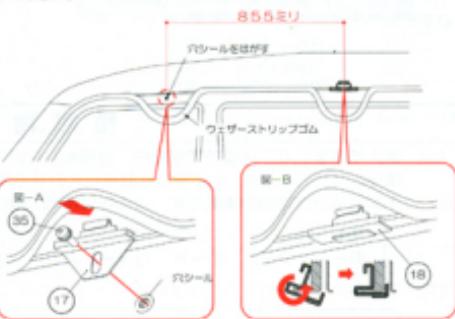
- 必ずフロントドア、センタースライドドアを開けてから作業を行ってください。

1. ウエザーストリップゴムの全体を確実につかんで  
図のように外します。

2. フロントドア上部の穴シールはがし⑨インナーフックを差込み  
※内ネジセットM6を締付けます。  
〔左右各1箇所 右図-A〕

3. 中間部は前のインナーフックから後に855ミリ後方  
に⑩インナーフック中電を斜めから回すようにはめ込みます。  
＊車両のバッヅキにより⑪インナーフック中間のレール差込み口  
が破損で硬い場合はあります。硬い場合は強めに押し込んで  
ください。〔左右各1箇所/右図-B〕

4. ウエザーストリップゴムを元に戻します。  
＊ウエザーストリップゴムを元に戻すとインナーフック部分  
がふくらみますが、雨もり等はありません。



## 取付け方法

**注意** キャリアの取付け時は、必ず二人以上で行ってください。  
ルーフのキズやヘコミ、キャリアの破損の防止になります。

1. 「キャリアの取付け位置」で取付けたインナーフック前の中心に  
キャリアの前脚中心が来るようキャリアをルーフに載せ、  
⑫インナークランプをレインレールの根元側に寄せます。  
左右の脚ステーとサイドフレームの間隔が、均等になる  
ように調整しあきゃップボルトセットM6を非し型レンチ  
にてしっかりと締付けます。(図-6)

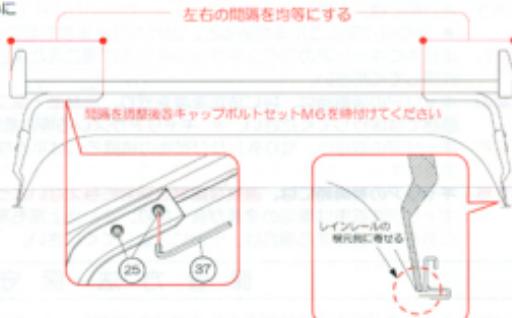
※締付けの目安はあきゃップボルトセットのバネ座金  
の口が閉じてから90度程度回るまで締付けます。

### 【前・中間部】

⑬インナークランプの裏側から角根ボルト長M8を通して、  
⑭アウタークランプをインナーフックに引っ掛け、  
並平座金M8、並バネ座金M8、並締付けノブで確実に  
締付けます。(図-7)

※締付けの目安は並バネ座金の口が閉じる程度

左右の間隔を均等にする



【後 部】  
⑮インナークランプの裏側から角根ボルトM8を通して、  
⑯アウタークランプ、⑰並平座金M8、⑱並バネ座金M8、⑲締付けノブ  
M8で確実に締付けます。(図-7)  
※締付けの目安は並バネ座金の口が閉じる程度

3. キャリアを取り付け後、遮音ビニールを必要な長さにカットして、  
走脚フレームのスライド穴を塞いでください。  
(図-8)

**注意**一風切音防止の為必ず貼ってください。

4. 最後にキャリアを前後左右にゆすりガタツキが無い事を  
確認してください。ガタツキがある場合は再度取付け  
直してください。

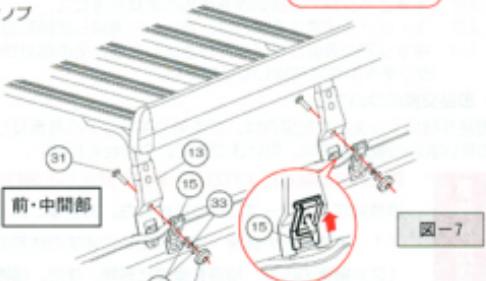
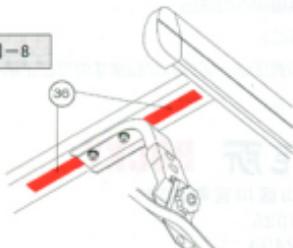
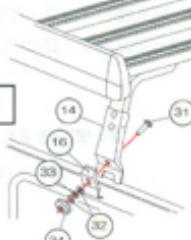


図-7

図-8



後 部



## シグナルマークについて

- シグナルマークは危険のレベルを表します。それぞれのマークの内容をよくご理解頂いた上で、必ず記載の注意事項を守ってください。
- △危険** 取扱いを誤った場合に、**死亡、重傷の危険が発生します。**
- △警告** 取扱いを誤った場合に、**死亡、重傷の危険が発生する可能性があります。**
- △注意** 取扱いを誤った場合に、**軽傷を負うか、物的損害を負う危険が発生する可能性があります。**

## 積載物について

- △注意** 最大積載量は60kgまでですから、過積載しないでください。  
車種によっては、60kg未満でも屋根が変形する場合がありますので、強度に応じて荷物を積載してください。
- △注意** 本製品は、荷物用の積載です。次の物は積載しないでください。
  - スキー板、スティック、スノーボード、サーフボード、自転車、コンテナ、ウィンドサーフボード
  - ポール、ブーム、ポート、カヌー、カヤック等
- △注意** 下記の大きさを超える荷物は積載しないでください。

長さ×幅×高さ 215~2250×1150×600[mm]

## 取扱い上の注意

- △警告** 初期ユルミが発生しますので、初回30キロ走行後には必ず各締め付け部を~~締め~~締めてください。
- △警告** 走行前には、必ず各締め付け部にユルミが無いか点検してください。
- 締め付け部にユルミがあると、思わぬ脱落事故を起こします。
- △警告** 走行中にキャリアのガタツキ音等の異常音が聞こえた場合は速やかに停車しキャリアの状態を確認してください。
- △警告** キャリアの装着時は、特に法定速度を守り、急発進・急ブレーキ・急ハンドル等の過酷な運転は避け、悪路では徐行してください。＊キャリアがズレる等、危険な状態に変化することがあります。
- △警告** キャリアの取付け、取り外し及び荷物の積み下ろしは平坦な場所で十分なスペースを確保して行ってください。
- △注意** 車両はエンジンを停止し、ギアをローまたはパーキングポジションにし、サイドブレーキを確実に掛けてください。
- △注意** キャリアの昇降時には、過度な衝撃を絶対に与えないよう十分注意してゆっくりと静かに昇降してください。
- △注意** キャリア装着車は車両の全長が長くなり、また地上高も高くなるため、車両をバックさせる場合や高さ制限のある所を通行する場合は、十分に注意してください。

## 保管方法・保守について

- △注意** 本体とネジ類の防錆処理を市販の防錆剤等にて、組立て時及び1カ月に一度は行ってください。
- △注意** キャリアを保管する場合は、きれいに清掃し防錆処理を行った上で湿気の無い所で保管してください。
- △注意** キャリアの表面にキズ等が付きましたら、その部分からサビが発生することがありますので、タッチペン等で補修してください。

### ◆ 部品交換について

部品を破損・紛失された場合は、ご使用のキャリアの品番及び「本書」の構成/パーツ表の各部品名にて、お問い合わせの販売店又は、弊社までお問い合わせください。

製品の欠陥などにより万が一事故が発生した場合は、速やかに販売店または当社までご連絡ください。

事故対応をスムーズに行うためにも、お客様に以下のことをご用意して頂く必要があります。

- (1) 事故製品の確保…事故発生時のままの状態のもの（製品をバラしたりしない）
- (2) 損害の内容…損害を受けた現物、また、損害を証明できるもの
- (3) 事故発生状況…日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出  
(事故・紛失履歴)(いつ・どこで・何が・どのように)

\*お客様の誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますので了承ください。

事故が起きた時は

株式会社 横山製作所 **ROCKY**

〒463-0081 名古屋市守山区川宮町207

TEL 052-794-1325

FAX 052-791-2403

<http://www.rocky.ne.jp> Mail:rocky@rocky.ne.jp